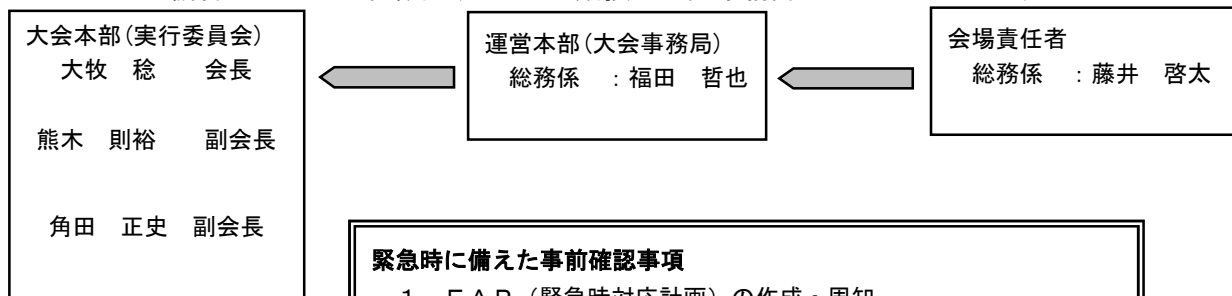


危機管理フロー 組織図(スピード競技・日光市霧降スケートセンター)



緊急時に備えた事前確認事項

- 1 EAP(緊急時対応計画)の作成・周知
- 2 緊急時における対応体制の整備(危機管理フローの作成)
- 3 競技会会場等における危険箇所の解消と設営時の安全確認
- 4 代替案の作成及び周知
- 5 参加者に対する安全の補償

事前チェック

災害発生時の一時避難場所  
施設地下2階入り口(屋内・屋外)  
(会場責任者 藤井 啓太)

事前チェック

- ① 救急バッグ準備 ② 医療機関連絡先
- ③ AED・消火器場所確認
- ④ 救護責任者: 救護所担当者(看護師 or 養護教諭)

災害・事故発生

荒天時  
フロー

地震・火災  
発生時フロー

急病者・負傷者  
対応フロー

- 天候の異常
- 注意報発令

中止・順延・中断・再開・代替案  
の採用、その他等の態度決定

大会本部:  
(会長 大牧 稔)  
運営本部:  
(総務係 福田 哲也)

誘導

全体指示:  
(総務係 藤井 啓太)  
誘導:  
(総務係・各競技役員)

会場安全確認

会場責任者:  
(総務係 藤井 啓太)

- 地震・火災発生

安全確保

全体指示:  
(総務係 藤井 啓太)

待機/避難指示

態度決定責任者:  
(総務係 藤井 啓太)

誘導・人員確認・安全確認

全引率者・競技役員等

帰宅指示

態度決定責任者:  
(総務係 藤井 啓太)

- 事故発生

救急搬送決定

態度決定責任者:  
(救護所担当者)

誘導時の指示

全体指示:  
(総務係 藤井 啓太)

※ 急病者・負傷者が出た場合